
Fate/imagination

二の三乗

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

F a t e / i m a g i n a t i o n

【Nコード】

N 1 2 8 5 T

【作者名】

二の三乗

【あらすじ】

第五次聖杯戦争セイバールート後のif

（前書き）

はじめまして

これは私の処女作になります。

かなりグダグダですが最後までお付き合いください。

可能な限り今後も続けていこうと思ってるので、よろしくお願いします。

持ち主の願いを何でも叶えると言われる聖遺物——聖杯

その聖杯を巡りおこる七人魔術師の殺し合い、すなわち聖杯戦争。たった七人で戦争などとは大げさだと笑うものもいる。

だが、ただ魔術師同士が殺しあうのではない。

サ・ヴァントと呼ばれる英霊を召喚、使役し殺しあうのだ。

その戦いは、まさに人類の歴史に刻まれし者たちの争い。どの者たちの戦いも等しく戦争といえる。

かつて冬木に降りた聖杯それは、汚染され歪んでいた。

だから一人の“魔術使い”がそれを破壊した——

だが聖杯はすべての関係者の記憶を消し去って

再び動き出す

聖杯の中に溜まった、未使用の魔力によりたった三年で再び聖杯を奪い合う殺し合いが始まろうとしていた。

プロローグ：不自然な日常

～ 遠坂邸 ～

「桜、話があるのちよつと来てくれる？」

「何ですか姉さん。」

とおさ かりん とおさか さくくじ
遠坂凜と遠坂桜

以前一度、離れ離れになってしまった姉妹。

桜は幼い頃、間桐の家に養女として迎えられ間桐桜として過ごしていたが、当主の間桐臓硯の死去により再び遠坂家へもどっていた。

「ねえ桜、これから話すことをよく聞いてちょうだい。」

「どうしたんですか姉さん、急にあらたまつて。」

「……近いうちに聖杯戦争が始まるの。」

「——えっ？」

姉から告げられたその言葉は、日常の終幕を告げていた。

「姉さんは——参加するんですか。」

「ええ、この地のセカンドオーナーとして参加しないわけにはいかないわ。」

「如何して姉さん！何で自ら殺し合いになんて参加するんですか！」

「……………」

「聖杯なんて、魔術師の悲願なんてどうでもいいじゃないですか！」

「——桜」

「やっと一緒になれたのに、そんなのってありません。」

勝者は一人きり、聖杯戦争に参加するということは、自らの命を懸けるということ。最愛の姉が、その殺し合いに自ら参加しようとしている。

そのことに桜は耐えられず、走り出した。

（衛宮邸）

「ヤッパリだめか……………」

土蔵の中でコンピュータを解体する青年——衛宮士郎えみや しろう

「解析してもよくわからないな。」

「先輩、失礼します。」

「なんだ桜、来てたのか。」

振り向くと——そこには今にも崩れ落ちそうな悲しい表情の少女がいた。

「——桜！？」

「先輩…………私、姉さんと喧嘩しちゃいました。」

その場に座り込み声をあげて泣く桜を士郎は、どうすることもできなかった。

そして、ついに――聖杯戦争が始まる。

素に銀と鉄

礎に石と契約の大公

祖には我が大師シュバインオーグ

降り立つ風には壁を

四方の門は閉じ、王冠より出で、王国に至る三叉路は循環せよ

閉じよ 閉じよ 閉じよ 閉じよ 閉じよ 繰り返すつどに五度

ただ、満たされる刻を破却する

A n f a n g

告げる

告げる

汝の身は我が下に、我が命運は汝の剣に

聖杯の寄るべに従い、この意、この理に従うならば応えよ

誓いを此処に

我は常世総ての善と成る者、我は常世総ての悪を敷く者

汝三大の言霊を纏う七天、抑止の輪より来たれ、

天秤の守り手よ

「さあ待つてゐるわよ分からず屋——」

中で少女が笑った。

闇の

（後書き）

．．．．．すみません

次はもつと頑張ります

次回は主人公VSランサーの予定です

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1285t/>

Fate/imagination

2011年10月9日03時14分発行